

ユーザーマニュアル



24P4U MONITOR

AOC.COM

©2025 AOC. All rights reserved
Version: A01

AOC

安全	1
国内規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
セットアップ	6
同梱物.....	6
スタンドおよびベースの設置.....	7
視野角の調整	8
モニターの接続	9
壁掛け設置	10
Adaptive-Sync 機能	11
調整中	12
ホットキー	12
OSD 設定.....	13
ゲーム設定.....	14
プリセットモード.....	15
画像	16
画像設定	18
入力	19
設定	20
オフ/オン.....	20
オーディオ.....	21
OSD 設定	22
情報	23
LED インジケータ	24
トラブルシューティング.....	25
仕様	26
一般仕様.....	26
AOC モニター パネル画素欠陥ポリシー	27
プリセット表示モード	29
ピン割り当て	30
プラグアンドプレイ	31

安全

国内規格

本書で使用されている国内規格について、以下の各節で説明します。

注意事項、警告、および警戒

本ガイド全体にわたり、テキストのブロックはアイコンを伴い、太字または斜体で表示されることがあります。これらのブロックは注意事項、警告、および警戒であり、以下のように使用されます。



注意：注意は、コンピューターシステムをより効果的に活用するための重要な情報を示します。





警告：警告は、ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。





警戒：警戒は身体的危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。一部の警戒は別の形式で表示され、アイコンを伴わない場合があります。その場合、警戒の特定の表示形式は規制当局によって義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに記載された種類の電源からのみ使用してください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三つ又の接地プラグ（第三の接地ピン付きプラグ）が装備されています。このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込んでください。コンセントが三線プラグに対応していない場合は、電気技師に正しいコンセントの設置を依頼するか、製品を安全に接地できるアダプターを使用してください。接地プラグの安全機能を無効にしないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機のプラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止します。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となります。

 満足のいく動作を保証するために、100-240V AC、最小 5A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定のコンピューターとのみモニターを使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所にしてください。

設置

! 不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、人に怪我をさせたり、本製品に重大な損傷を与える恐れがあります。製造元が推奨するか、本製品に付属している台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製造元の指示に従ってください。製品を設置する際は、取扱説明書の指示に従い、製造元が推奨する取り付け用アクセサリーを使用してください。製品と台車の組み合わせは慎重に移動させてください。

! モニター筐体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に置かないでください。

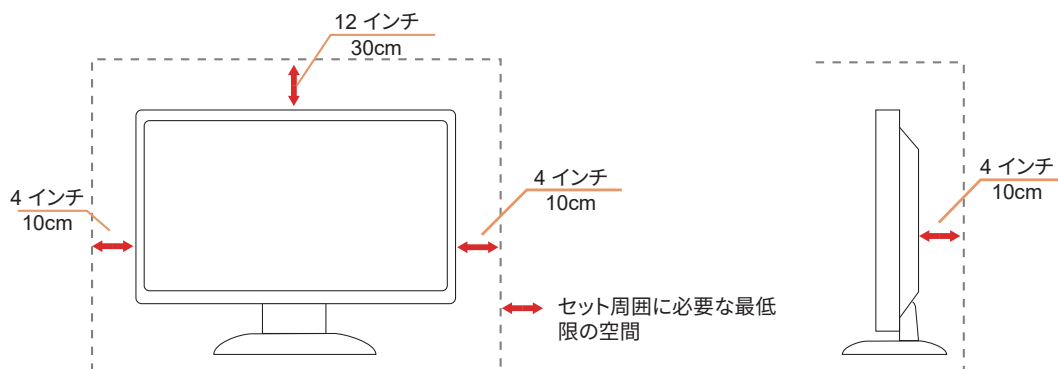
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元が承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニターの周囲には以下のように十分なスペースを確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱による火災やモニターの損傷を引き起こす可能性があります。

! パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を防ぐため、モニターの下向きの傾斜角度が -5 度を超えないようにしてください。-5 度を超える下向きの傾斜角度の場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです：

スタンド装着済み



清掃

! 本体は水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。

! 清掃時は柔らかい綿布またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にし、液体が本体内部に入らないようにしてください。




! 製品を清掃する前に必ず電源コードを抜いてください。


その他


 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターに連絡してください。

 通気口がテーブルやカーテンで塞がれないようにしてください。

 液晶モニターを激しい振動や強い衝撃のある環境で使用しないでください。

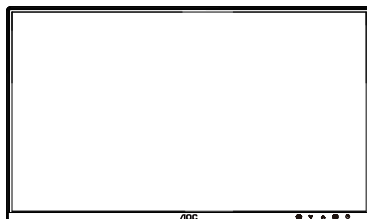
 使用中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全規格に適合したものを使用してください。ドイツの場合は、H03VV-F、3G、0.75 mm²以上の規格のものを使用してください。その他の国では、適切な規格の電源コードを使用してください。

 イヤホンやヘッドホンの過度な音圧は聴力障害を引き起こす恐れがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、それに伴い音圧レベルが増加します。

セットアップ

同梱物



Monitor



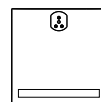
Quick Start Guide



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable



HDMI Cable



DisplayPort Cable



D-SUB Cable



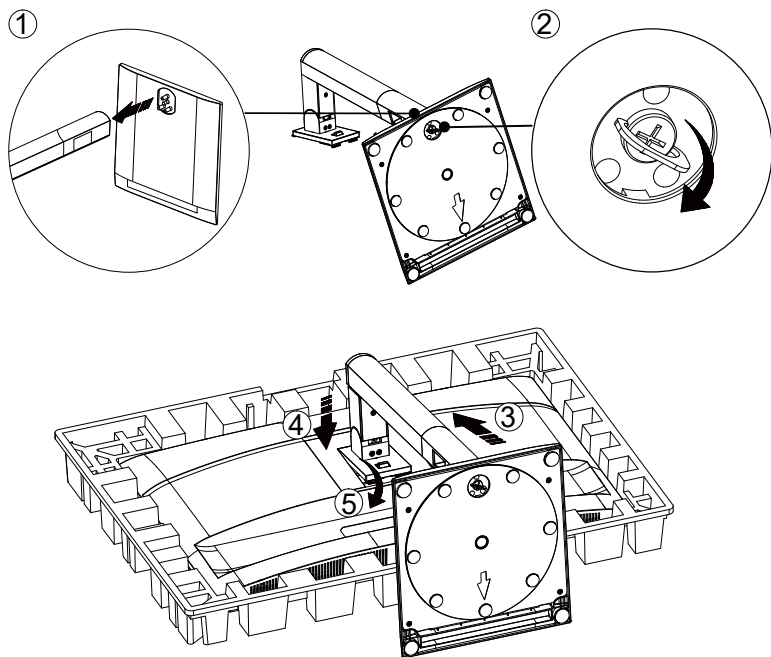
Audio Cable

*すべての国および地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細はお近くの販売店またはAOC支店にてご確認ください。

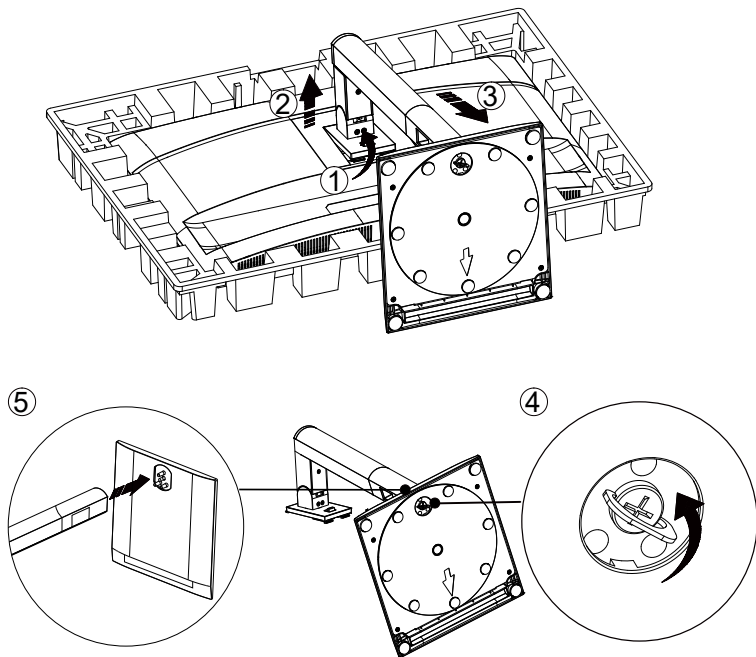
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従ってベースの設置または取り外しを行ってください。

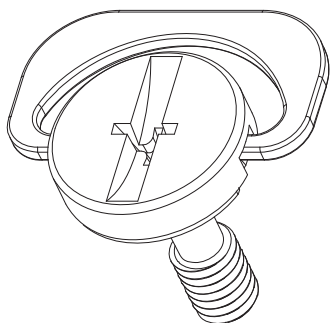
設置手順：



取り外し手順：



ベース用ネジ仕様：M6 × 17 mm（有効ねじ長さ 5.5 mm）



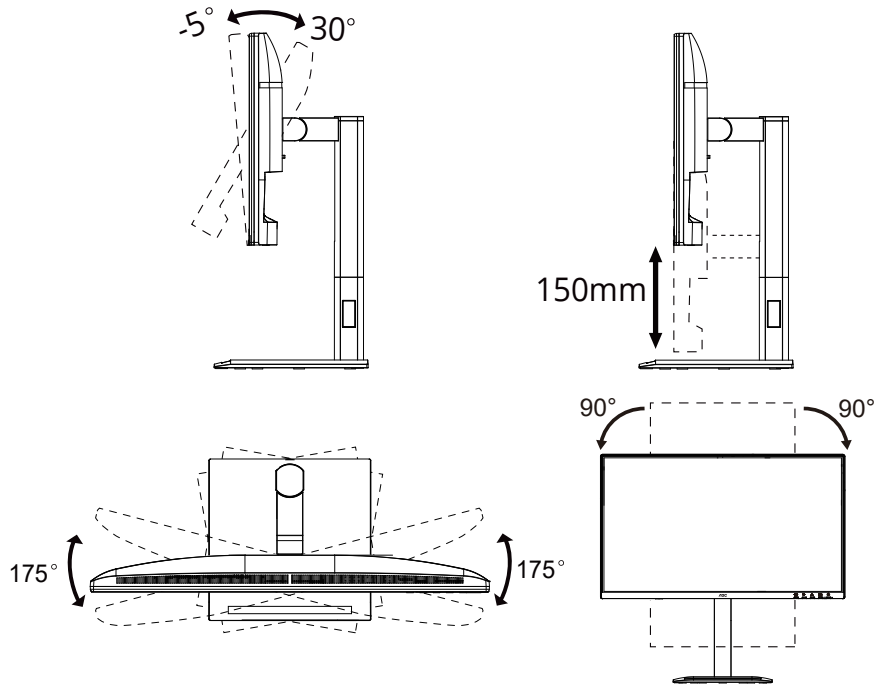
 注記：表示されているデザインは実際の製品と異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴体験を得るために、画面上に顔全体が映ることを確認し、個人の好みに応じてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようにスタンドをしっかりと保持してください。

モニターの調整方法は以下の通りです：



注記：

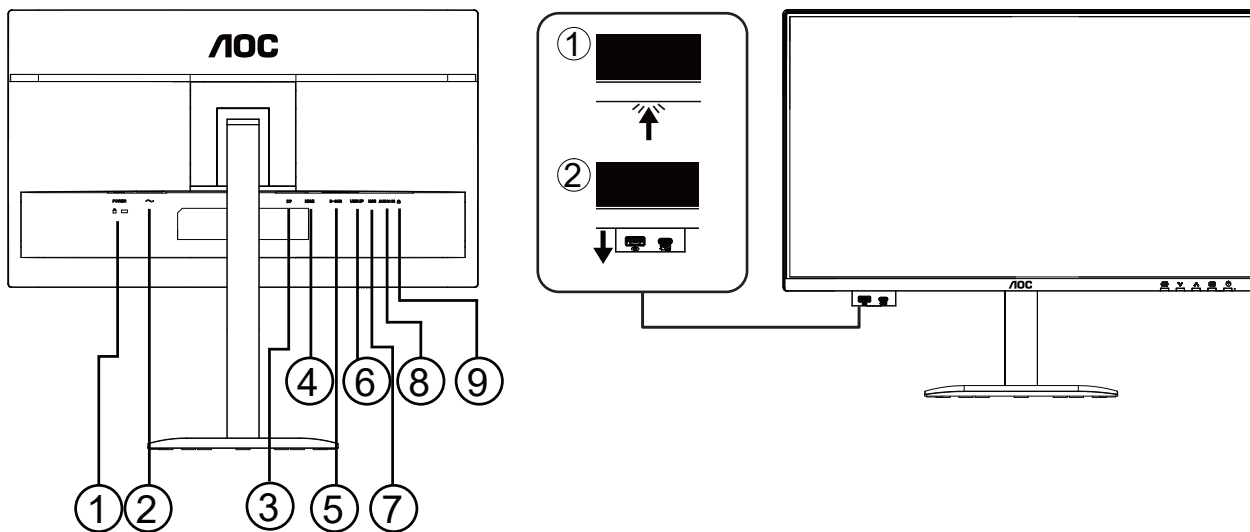
角度を変更する際は、LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると損傷の原因となることがあります。

〇〇

- パネルの剥離などの画面損傷を防止するため、モニターが -5 度以上下向きに傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持ってください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. AC スイッチ
2. 電源
3. DisplayPort
4. HDMI
5. D-SUB
6. USB アップストリーム
7. USB3.2 Gen1x2
8. AUDIO IN
9. イヤホン
10. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+充電
11. USB C

PC に接続

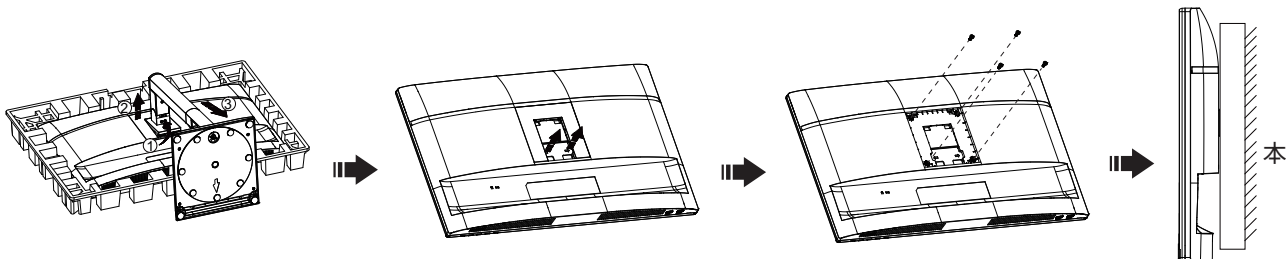
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面のビデオコネクタに接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続前に必ず PC と液晶モニターの電源を切ってください。

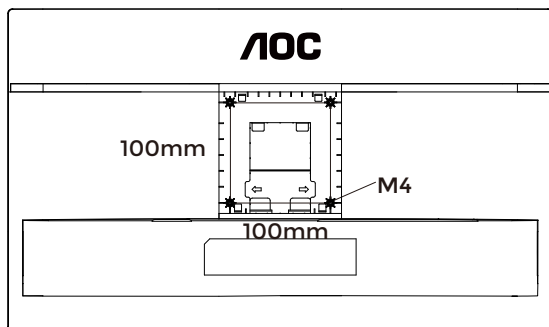
壁掛け設置

オプションの壁掛けアーム設置準備

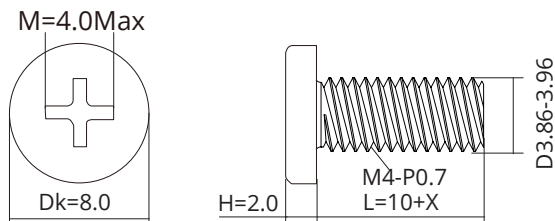



モニターは別売の壁掛けアームに取り付け可能です。この作業を行う前に電源を切ってください。以下の手順に従ってください。

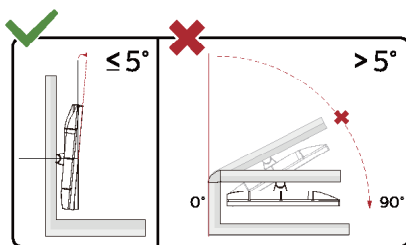
1. 台座を取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、製造元の指示に従ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、しっかりと締めてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームの壁面取り付け方法については、同梱の取扱説明書を参照してください。



壁掛け用ネジの仕様：M4*(10+X)mm (X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 **注意：**VESA マウント用ネジ穴はすべてのモデルに対応しているわけではありません。販売店または AOC の公式窓口に必ずご確認ください。壁掛け設置の際は必ずメーカーにお問い合わせください。



* 表示デザインは図示と異なる場合があります。

 **警告：**

1. パネルの剥離などの画面損傷を防止するため、モニターが -5 度以上下向きに傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持ってください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort および HDMI に対応しています。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。詳細は www.AMD.com をご参照ください。

グラフィックスカード

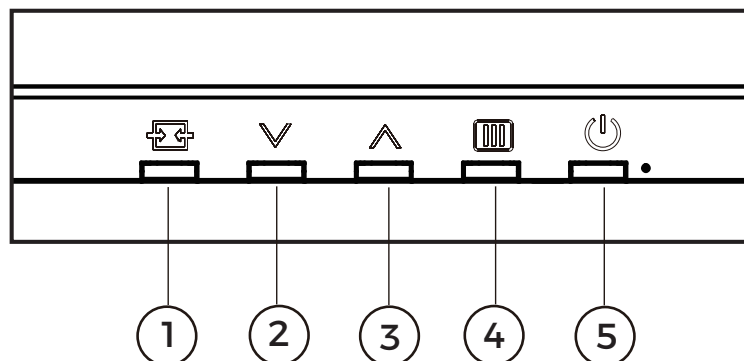
- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

調整中

ホットキー



1	ソース / 自動 / 終了
2	プリセットモード / √
3	明るさ / ^
4	メニュー / 決定
5	電源

メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

プリセットモード / √

OSD が表示されていない場合は、“√” キーを押してプリセットモード機能を開き、次に“^”または“√” キーでプリセットモードを選択してください。

明るさ / ^

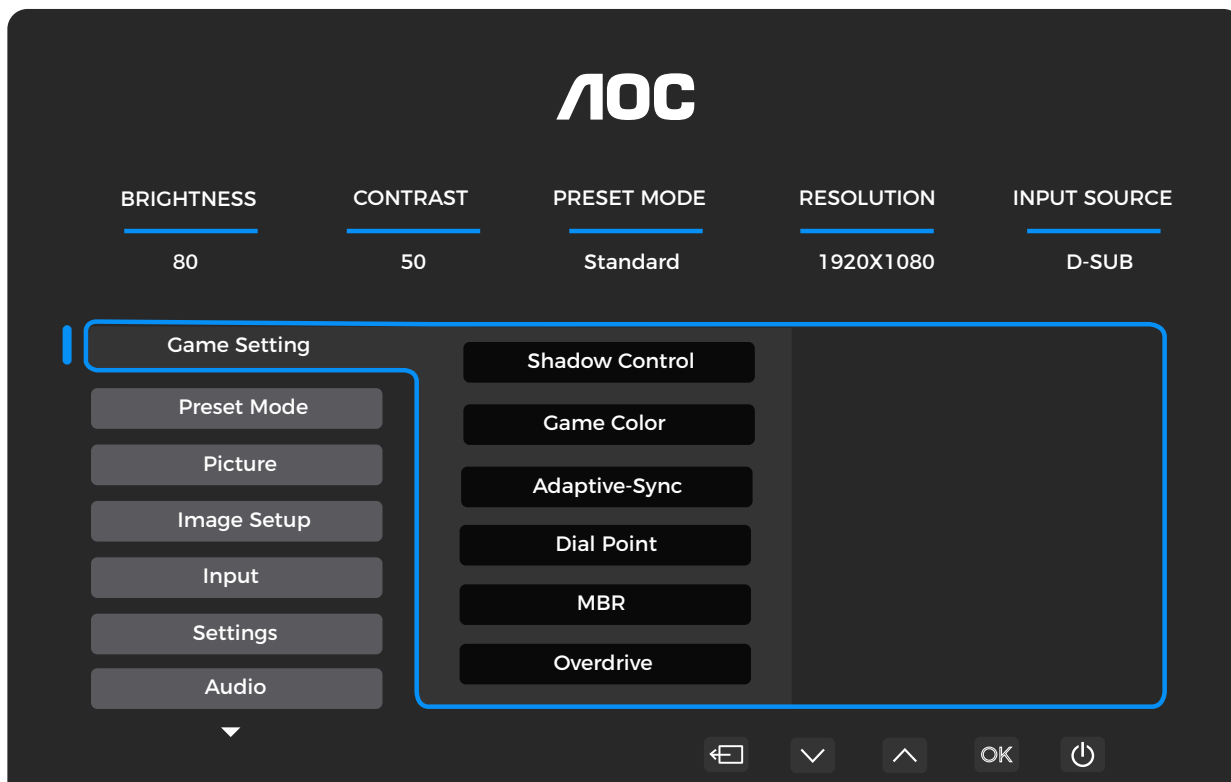
OSD が表示されていない場合は、“^” キーを押して明るさ機能を開き、次に“^”または“√” キーで明るさを調整してください。

入力切替／終了

OSD が閉じているときに入力切替／終了ボタンを押すと、入力切替のホットキー機能が作動します。
OSD メニューが表示されているとき、このボタンは終了キー（OSD メニューを終了）として機能します。

OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明。

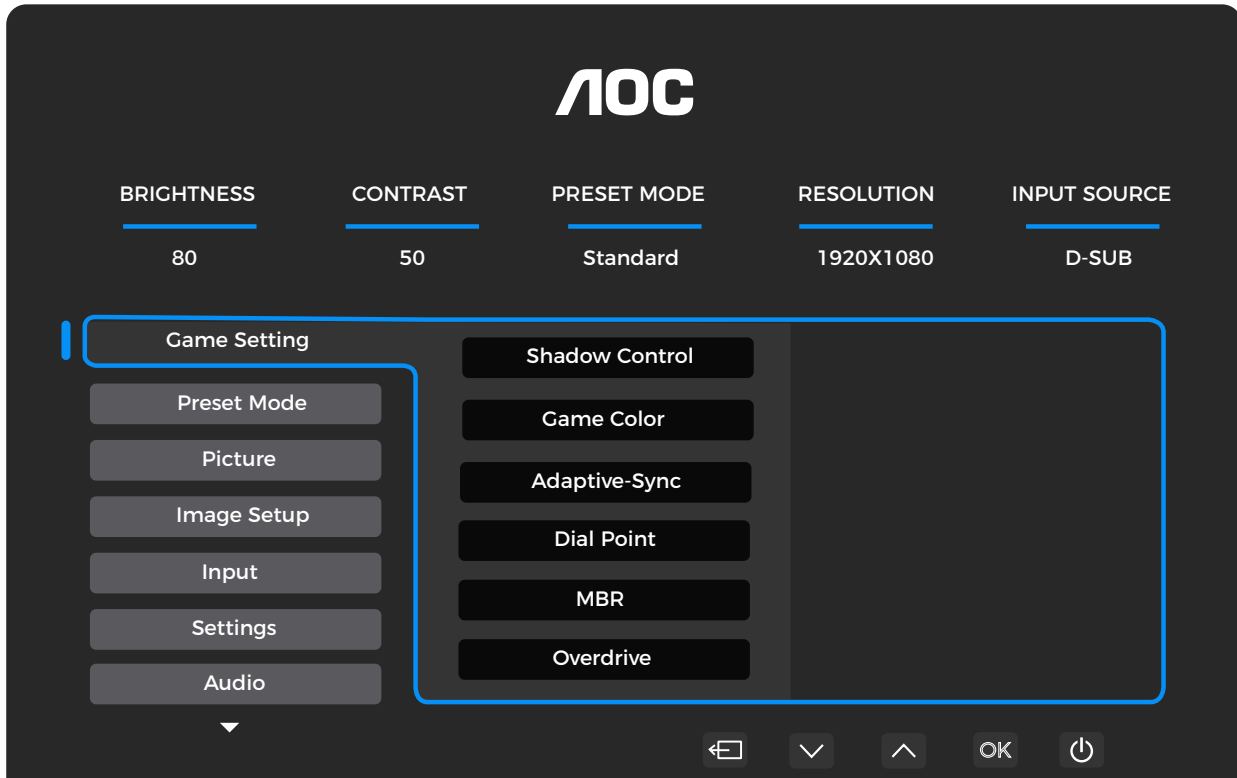


- 1). を押して メニューボタンを押して OSD ウィンドウを起動します。
- 2). を押してください。 または 機能を操作するために使用してください。目的の機能がハイライトされたら、 MENU ボタン / OK を押して有効にし、 または サブメニューの機能を操作してください。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、 MENU ボタン / OK を押して有効にします。
- 3). を押して または 選択した機能の設定を変更してください。 / を押して終了します。他の機能を調整する場合は、手順 2 ~ 3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、 モニターの電源がオフの状態 で MENU ボタンを押し続け、 電源ボタンを押してモニターをオンにします。OSD のロックを解除するには、 モニターの電源がオフの状態 で MENU ボタンを押し続け、 電源ボタンを押し続けてモニターをオンにしてください。

注意：

- 1). 製品に信号入力が 1 つのみの場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合、「画像比率」項目は無効となります。

ゲーム設定

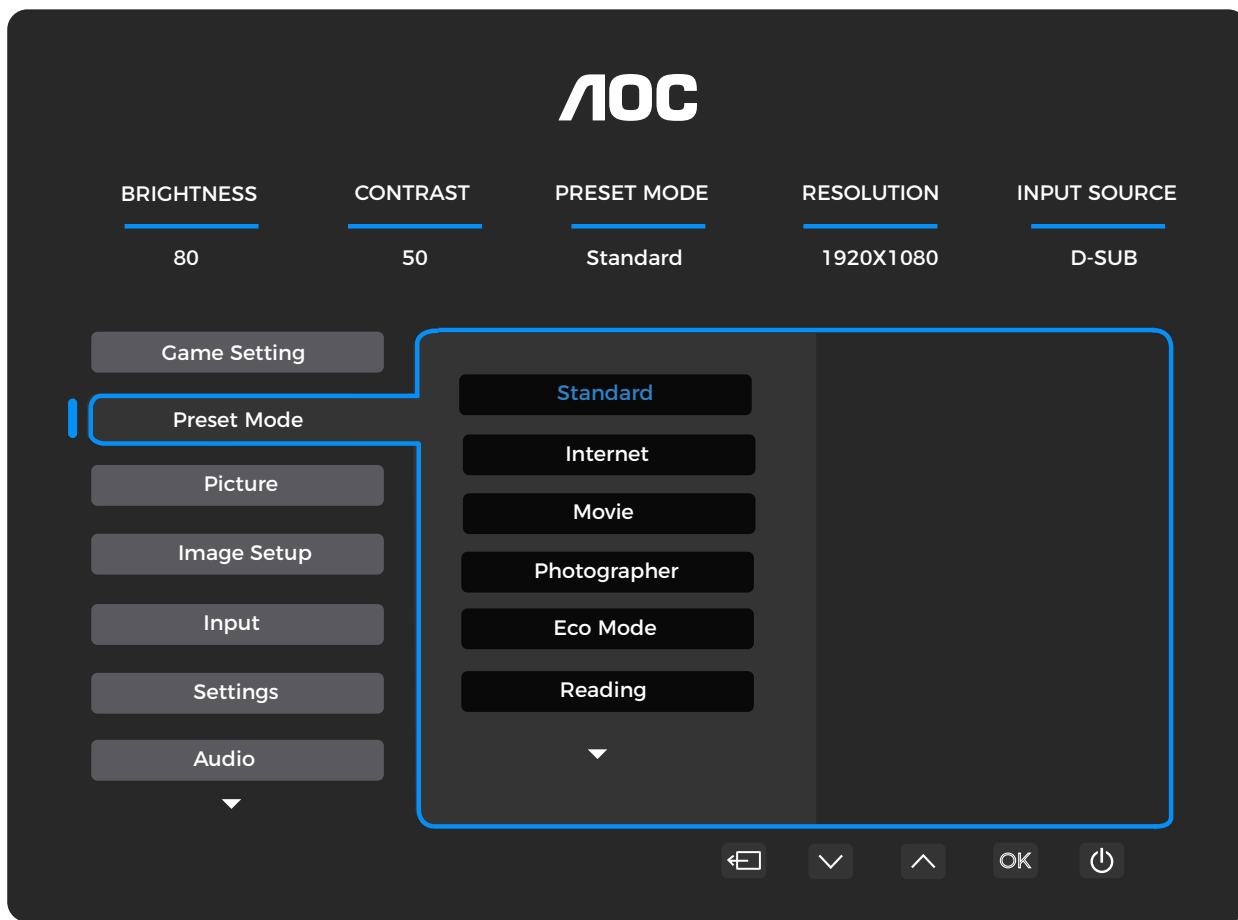


シャドウコントロール	0 ~ 20	シャドウコントロールの初期値は0であり、ユーザーは0から20まで調整してより鮮明な画像を得ることができます。画像が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0から20まで調整して鮮明な画像にしてください。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは彩度調整のために0から20レベルを提供し、より良い画像を実現します。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync を無効または有効にします。 Adaptive-Sync 動作の注意：Adaptive-Sync 機能が有効の場合、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生することがあります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は画面中央に照準インジケータを配置し、FPS ゲームで正確かつ精密な照準を支援します。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラー低減）は、モーションブラーを軽減するために0から20レベルの調整を提供します。 注意： 1. MBR 機能は Adaptive-Sync がオフで、リフレッシュレートが 80Hz 以上の場合に調整可能です。 2. 調整値が大きくなると画面の明るさが低下します。
オーバードライブ	オフ / 弱 / 中 / 強 / ブースト	応答時間を調整します。 注意： 1. オーバードライブを「強」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにできます。 2. 「ブースト」機能は Adaptive-Sync がオフでリフレッシュレートが 80Hz 以上の場合にのみ使用可能です。 3. 「ブースト」機能をオンにすると画面の明るさが低下します。

注意：

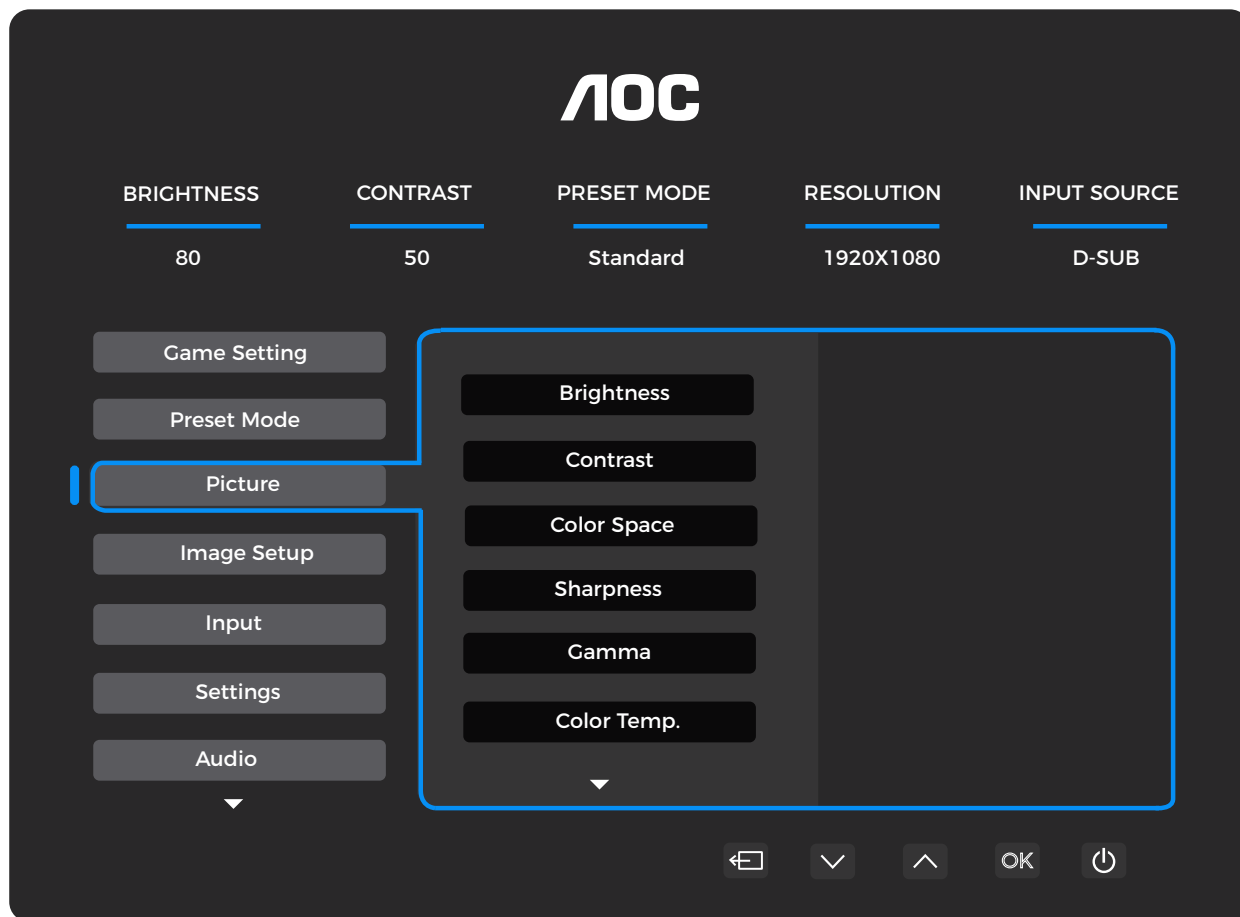
「画像」の「カラースペース」が sRGB に設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、および「MBR」は調整できません。「オーバードライブ」の「ブースト」は利用できません。

プリセットモード



標準	ウェブおよびモバイルゲームに適した読みやすさを向上させます。
インターネット	インターネットモード。
ムービー	ムービーモード。
写真家	写真家モード。
エコモード	エコモード
読書	読書モード。
HDR 効果 - 画像	使用目的に応じて HDR 効果を設定してください。
HDR 効果 - ムービー	
HDR 効果 - ゲーム	
スポーツ	スポーツモード。
FPS	FPS (ファーストパーソンシューティング) ゲーム用。暗いテーマにおける黒レベルを改善します。
RTS	RTS (リアルタイムストラテジー) ゲーム用。画像品質を向上させます。
レーシング	レーシングゲーム用に、最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
カラーリセット	カラーをデフォルトにリセットします。

画像



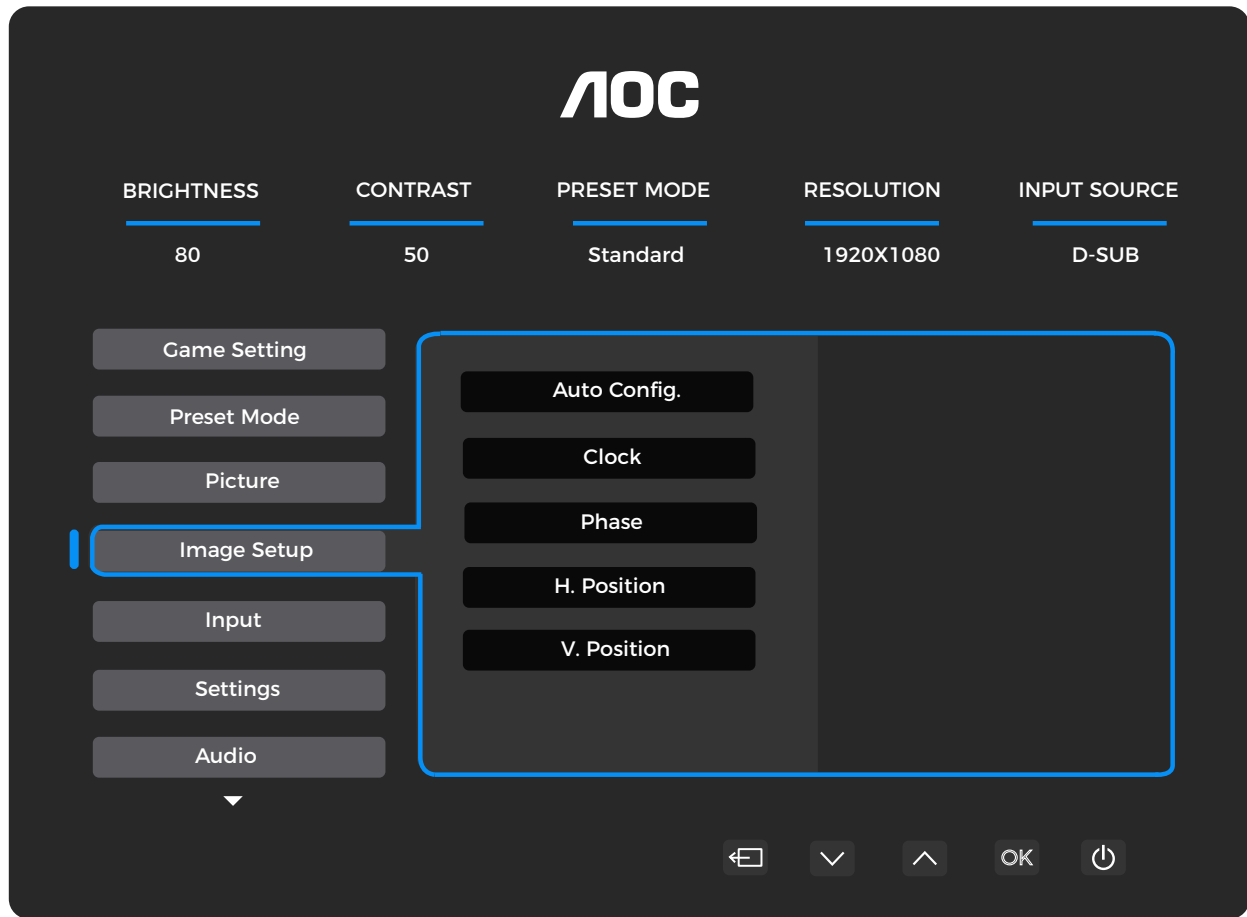
明るさ	0-100	バックライトの調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト調整。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースのパネル。
	sRGB	sRGB カラースペース。
シャープネス	0-100	シャープネスの調整。
ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマの調整。
色温度	ネイティブ	EEPROM からネイティブ色温度を呼び出してください。
	5000K	EEPROM から 5000K 色温度を呼び出してください。
	6500K	EEPROM から 6500K 色温度を呼び出してください。
	7500K	EEPROM から 7500K 色温度を呼び出してください。
	8200K	EEPROM から 8200K 色温度を呼び出してください。
	9300K	EEPROM から 9300K 色温度を呼び出してください。
	11500K	EEPROM から 11500K 色温度を呼び出してください。
	ユーザー定義	EEPROM から色温度を復元してください。
赤	0-100	デジタルレジスターによる赤ゲイン。

緑	0-100	デジタルレジスターによる緑ゲイン。
青	0-100	デジタルレジスターによる青ゲイン。
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
クリアビジョン	オフ／弱／中／強	全画面にシャープニング機能を適用します。
画像比率	フル／アスペクト	表示する画像比率を選択してください。

注意：

「画像」の「カラースペース」が sRGB に設定されている場合、「コントラスト」、「ガンマ」、および「色温度」の各項目は調整できません。

画像設定



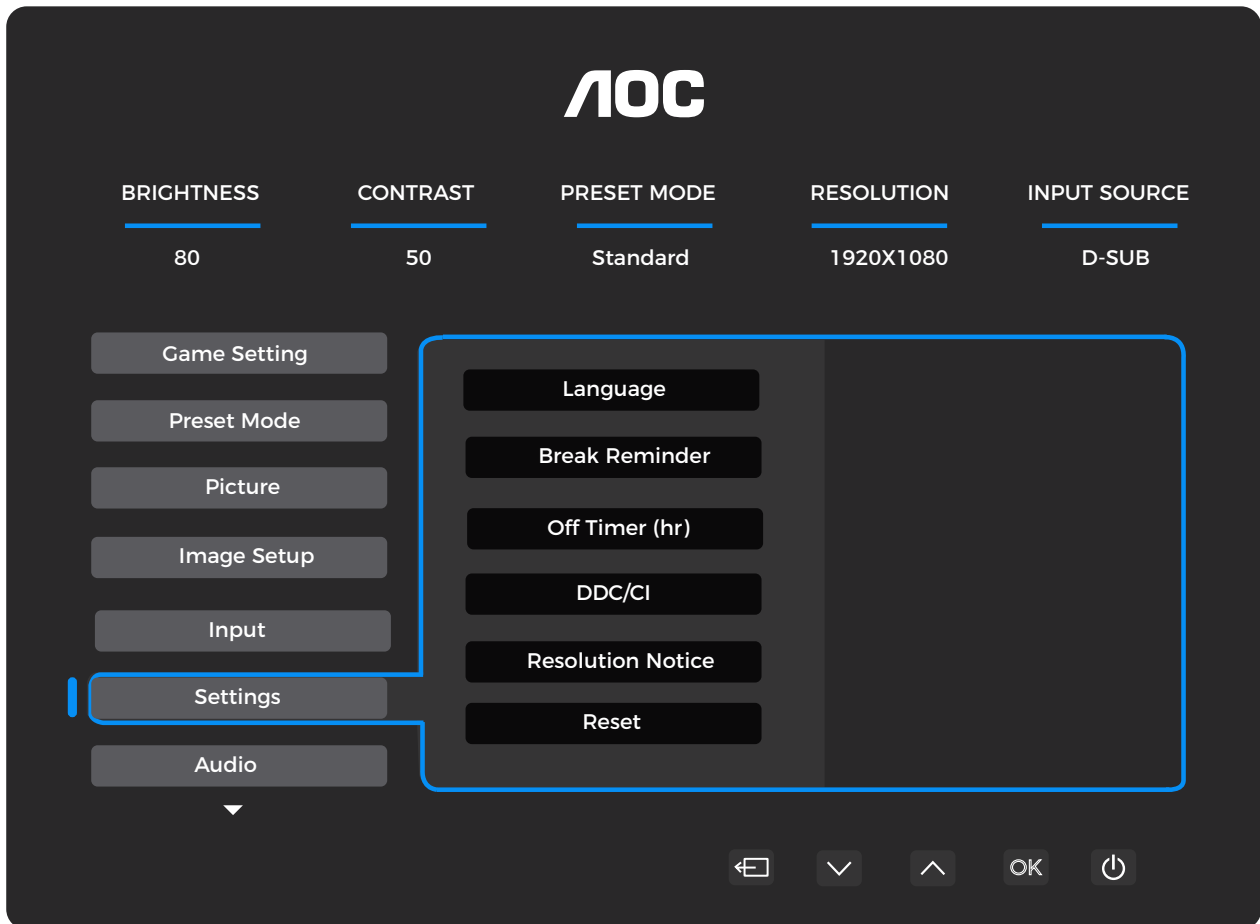
自動設定	いいえ / はい	画像の水平／垂直位置、フォーカスおよびクロックを自動調整します。
クロック	0-100	垂直ラインノイズを低減するために画像のクロックを調整します。各ステップで値が1または2ずつ増減します。
位相	0-100	水平ラインノイズを低減するために画像の位相を調整します。各ステップで値が1または2ずつ増減します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。

入力



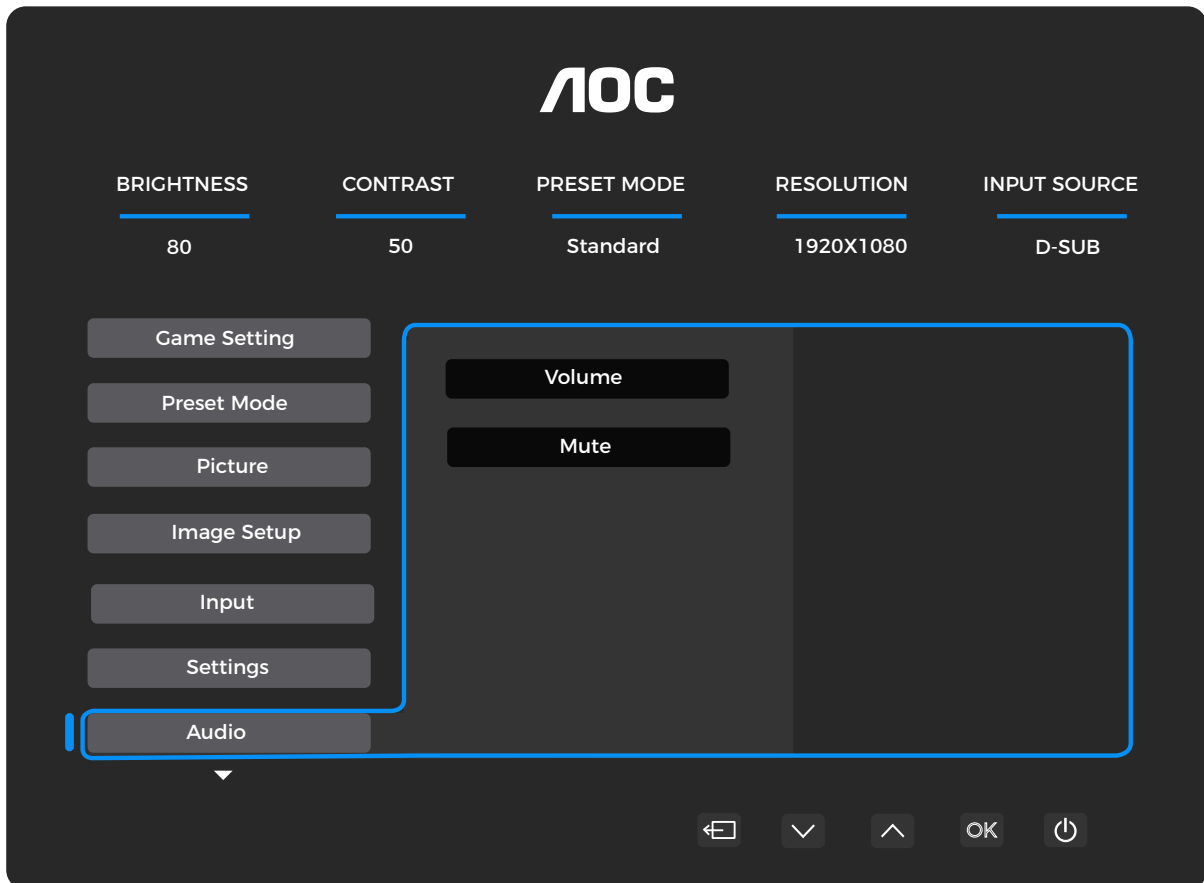
自動	入力信号源を自動的に選択します。
D-SUB	D-SUB 入力信号源を選択します。
HDMI	HDMI 入力信号源を選択してください。
DisplayPort	DisplayPort 入力信号源を選択してください。

設定



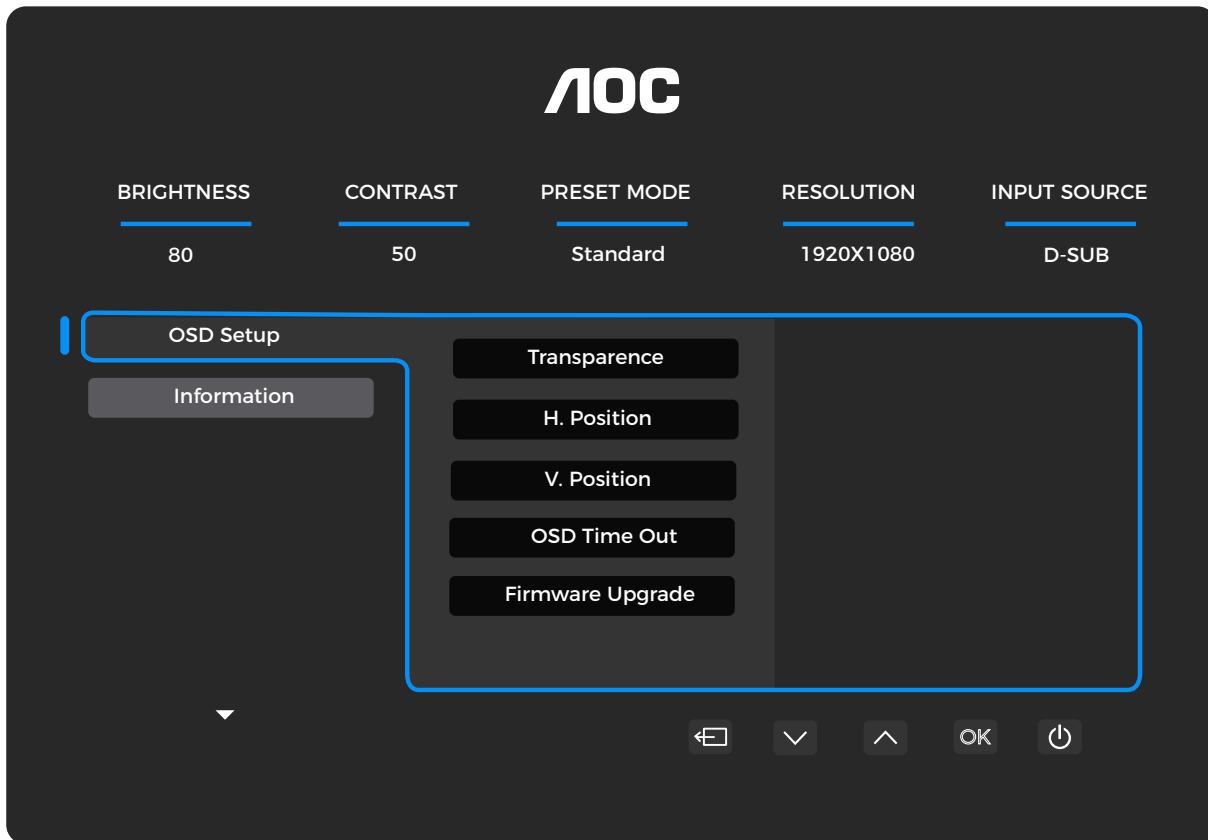
言語		OSD 言語を選択してください。
休憩リマインダー	オフ/オン	ユーザーが連続して1時間以上作業した場合に休憩を促します。
オフタイマー (時間)	0-24	DC 電源オフ時間を選択してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートのオン/オフを切り替えます。
解像度通知	オフ / オン	最適解像度の案内を表示します。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします。

オーディオ



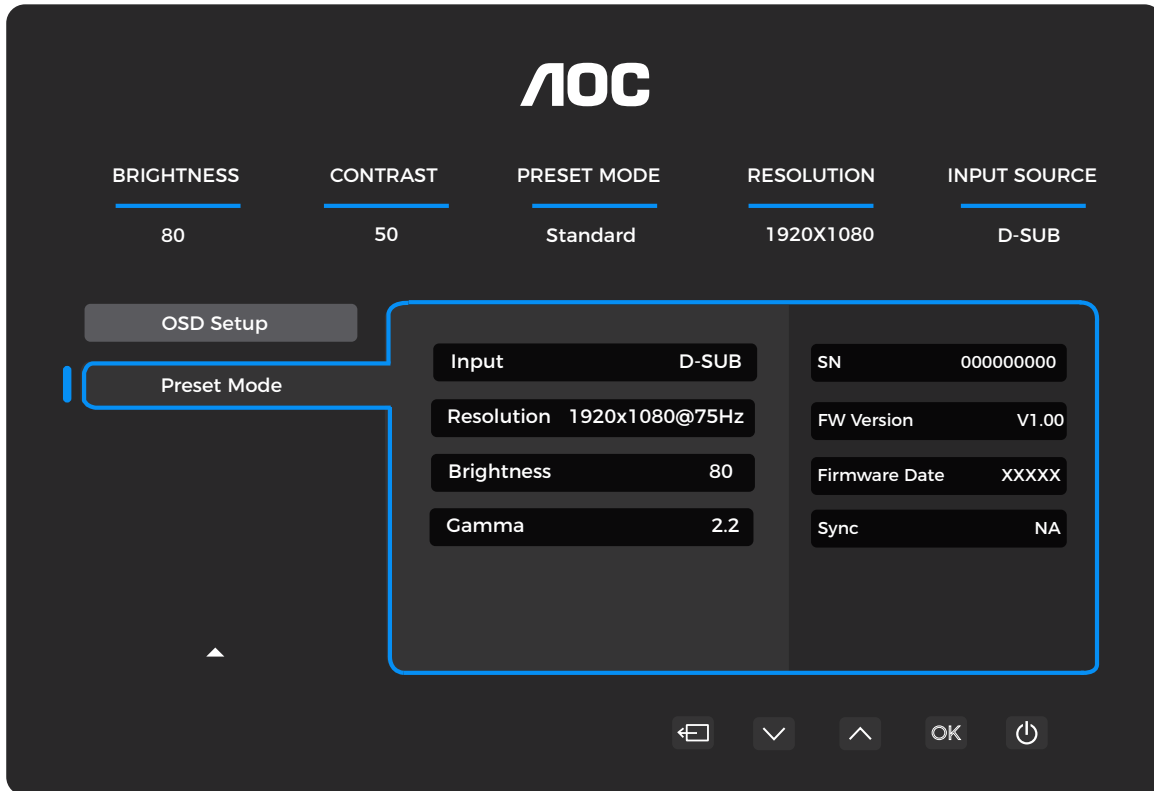
音量	0-100	音量調整
ミュート	オフ / オン	音量をミュートにします。

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
OSD タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウトを調整します。
ファームウェアアップグレード	いいえ / はい	USB 経由でファームウェアをアップグレードします。

情報



LED インジケータ

ステータス	LED カラー
フルパワーモード	ホワイト
アクティブオフモード	オレンジ

トラブルシューティング

問題および質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを必ず確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 ビデオケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブル接続時) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブル接続時) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/DisplayPort 入力はずべてのモデルで利用できるわけではありません。 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動し、初期画面（ログイン画面）を表示させてください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 画面が見えますか？“入力がサポートされていません”画面に表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの最大解像度および周波数の範囲を超えた場合に表示されます。 モニターが対応可能な最大解像度および周波数に調整してください。 AOC モニタードライバーがインストールされていることを必ず確認してください。
画像がぼやけ、ゴーストや影が発生しています	コントラストおよび明るさを調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを必ず確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクタに直接接続することを推奨します。 電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器は、モニターからできるだけ離してください。
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示されません	使用中の解像度において、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードに固定されています	コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを必ず確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを必ず確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK LED の点灯状態を確認して、コンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED は点灯または消灯するはずです。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンに損傷がないことを必ず確認してください。
主要な色（赤、緑、または青）のいずれかが欠けている	モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。
画面の画像が中央に表示されていない、または適切なサイズでない	水平位置（H-Position）および垂直位置（V-Position）を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直の乱れがある	CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	規制およびサービス情報については、CD マニュアルまたは www.aoc.com を参照してください（購入されたモデルを国別に検索し、サポートページで規制およびサービス情報を確認できます）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	24P4U		
	駆動方式	TFT カラーLCD		
	表示可能画面サイズ	60.5 cm 対角線		
	画素ピッチ	0.2745 mm (H) × 0.2745 mm (V)		
	表示色	1,670 万色		
その他	水平走査周波数範囲	30 ~ 85 kHz (VGA)		
		30 ~ 140 kHz (HDMI/DisplayPort)		
	水平走査幅 (最大)	527.04 mm		
	垂直走査周波数範囲	48 ~ 75Hz (VGA)		
		48 ~ 120Hz (HDMI/DisplayPort)		
	垂直走査サイズ (最大)	296.46mm		
	最適プリセット解像度	1920 × 1080@60Hz (HDMI/DisplayPort)		
		1920 × 1080@75Hz (VGA)		
	最大解像度	1920 × 1080@120Hz (HDMI/DisplayPort)		
		1920 × 1080@75Hz (VGA)		
	プラグアンドプレイ対応	VESA DDC2B/CI		
	電源	100-240V~, 50/60Hz, 1.5A		
	消費電力	標準 (デフォルト輝度およびコントラスト)	20W	
		最大 (輝度 = 100、コントラスト = 100)	≤ 73W	
スタンバイモード		≤ 0.3W		
放熱	通常動作	249.15 BTU/時 (標準)		
	スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/時		
	オフモード	<0 BTU/時		
	オフモード (AC スイッチ)	0 BTU/時		
物理的特性	コネクタタイプ	DisplayPort/HDMI/D-SUB/USB/AUDIO IN/ イヤホン出力 /USB C		
	信号ケーブルタイプ	着脱可能		
環境	温度	動作温度	0° C ~ 40° C	
		非動作温度	-25° C ~ 55° C	
	湿度	動作温度	10% ~ 85% (結露なきこと)	
		非動作温度	5% ~ 93% (結露なきこと)	
	高度	動作温度	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)	
		非動作温度	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)	

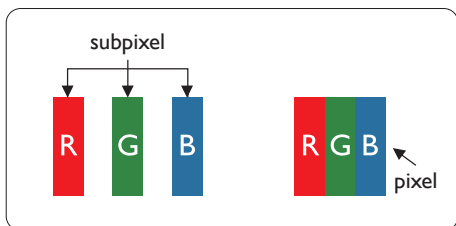


AOC モニター パネル画素欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することに努めています。当社は業界最先端の製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおける画素またはサブ画素の欠陥は、時として避けられない場合があります。

すべてのパネルがピクセル欠陥を完全に排除できるメーカーは存在しませんが、AOC は許容できない数の欠陥があるモニターについて、保証期間内に修理または交換を保証します。本通知は、ピクセル欠陥の種類を説明し、それぞれの欠陥タイプに対する許容欠陥レベルを定義しています。保証による修理または交換の対象となるためには、モニターのパネル上のピクセル欠陥数がこれらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、モニターのサブピクセルのうち、欠陥があるものは 0.0004% 以下でなければなりません。

さらに、AOC は他の欠陥よりも目立ちやすい特定の種類または組み合わせのピクセル欠陥に対して、より厳しい品質基準を設定しています。このポリシーは全世界で有効です。



ピクセルとサブピクセル

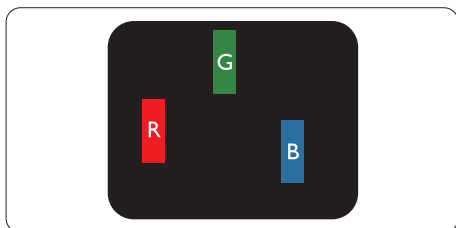
ピクセル (画素) は、赤・緑・青の三原色のサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯している場合、三色のサブピクセルは一つの白色ピクセルとして表示されます。すべてが消灯している場合、三色のサブピクセルは一つの黒色ピクセルとして表示されます。点灯および消灯したサブピクセルの他の組み合わせは、他の色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

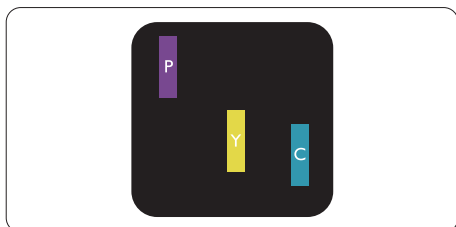
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形態で現れます。ピクセル欠陥には 2 つのカテゴリーがあり、それぞれのカテゴリー内に複数のサブピクセル欠陥の種類があります。

明るい点欠陥

明るい点欠陥は、常に点灯しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、明るい点とは、モニターが暗いパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。明るい点欠陥の種類は以下の通りです。



赤、緑、または青のいずれか 1 つの点灯したサブピクセル



隣接する 2 つの点灯したサブピクセル:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン (ライトブルー)



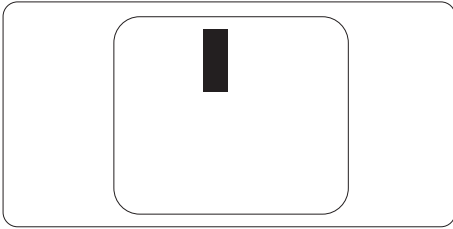
3つの隣接する点灯したサブピクセル（1つの白色ピクセル）

注意

赤または青の明るいドットは隣接するドットより50%以上明るく、緑の明るいドットは隣接するドットより30%以上明るくなければなりません。

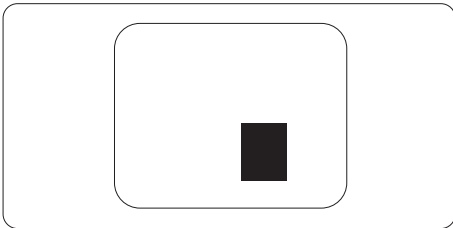
黒点欠陥

黒点欠陥は、常に暗い状態または「オフ」の状態のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、暗い点は、モニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルです。これらは黒点欠陥の種類です。



ピクセル欠陥の近接

同種のピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接している場合、より目立つ可能性があるため、AOCはピクセル欠陥の近接に関する許容範囲も規定しています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中のピクセル欠陥による修理または交換の対象となるには、AOCパネルモニターのパネルにおいて、ウェブマニュアルに記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

明るい点欠陥	許容レベル
点灯したサブピクセル1つ	2
隣接する点灯したサブピクセル2つ	1
隣接する点灯したサブピクセル3つ（白色ピクセル1つ）	0
2つの明るい点欠陥間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	2
黒点欠陥	許容レベル
1つの暗いサブピクセル	5個以下
2つの隣接する暗いサブピクセル	2個以下
3つの隣接する暗いサブピクセル	≤ 1
2つの黒点欠陥間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
すべての種類の黒点欠陥の総数	5個以下
ドット欠陥総数	許容レベル
すべての種類の明るいドットおよび黒点欠陥の総数	5個以下

注意

*：1または2つの隣接するサブピクセル欠陥 = 1つの点欠陥。

プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640 × 480@72Hz	37.861	72.809
	640 × 480@75Hz	37.500	75.000
MAC モード VGA	640 × 480@67Hz	35.000	66.667
IBM モード	720 × 400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800 × 600@56Hz	35.156	56.25
	800 × 600@60Hz	37.879	60.317
	800 × 600@72Hz	48.077	72.188
	800 × 600@75Hz	46.875	75.000
MAC モード SVGA	832 × 624@75Hz	49.725	74.500
XGA	1024 × 768@60Hz	48.363	60.004
	1024 × 768@70Hz	56.476	70.069
	1024 × 768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WSXG	1280x720@60Hz	44.772	59.855
	1280x960@60Hz	60.000	60.000
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.876
WSXGA+	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
FHD	1920x1080@60Hz	67.500	60.000
	1920x1080@75Hz	83.894	74.973
	1920x1080@100Hz	110.000	100.000
	1920x1080@120Hz	135.000	120.000

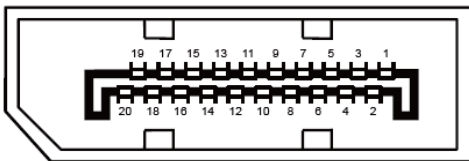
注：VESA 規格により、異なる OS およびグラフィックカードでのリフレッシュレート（フィールド周波数）の計算には ± 1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご確認ください。

ピン割り当て



19 ピンカラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約 (機器上は未接続)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネルを介して EDID 情報を要求できます。

HDMI[®]

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE